

令和5年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行結果報告書(過疎・中山間地域活性化枠・集落等活性化事業)

(単位:千円)

番号	新規・継続	分野	共通採択方針	過疎	事業名	事業主体 (市町村)	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金 決定額	事業概要	実施時期	実施場所	備考
(会津地方振興局)													
1	継続3	交流・定住	人づくり	○	たかさど里山活性化事業	たかさど里山活性化委員会	ソフト	1,152	1,120	集落の枠を超え地域の交流と助け合いによる里山資源と景観を守り、新たな地域内外の交流拡大を目指す。 ・ソバ祭り、収穫祭等の実施による地域の活力の増進 ・ため池の活用、景観・眺望ヶ所の整備、情報発信と環境整備 ・地域産業となる新たな特産品の試作栽培と加工品の試作研究 ・パンフレット・ポスター作成による情報発信	R5.4.1～R6.3.31	喜多方市	
2	継続3	交流・定住	人づくり	○	いなかといいなか交流事業	喜多方市高郷町本村行政区	ソフト	864	863	少子高齢化、耕作断念地の拡大、労働力の減退等、集落内の多くの課題に対し、大学関係者等と連携、交流をしながら集落維持活動やフットパスイベント等、集落の営みを持続可能にするための取組を行う。 ・フットパスイベントの開催 ・新たなフットパスコースの開発・整備計画の検討 ・農業体験をフットパスイベントを絡めた事業の導入 (フットパス:森林や田園地帯、古い町並みなどの昔からあるありのままの風景を楽しみながらゆっくり歩くこと(Foot)ができる小径(Path)のこと)	R5.4.1～R6.3.31	喜多方市	大学生事業 (H30～R4年度)
3	継続3	交流・定住	人づくり	○	屋号からはじまる集落づくり事業	西会津町中町自治区	ソフト	249	199	屋号をきっかけとした交流により、過疎高齢化が進む中でも自治区の価値を高め、交流人口を増加を目指す。 ・空き家を活用し、屋号文化とアート製作を掛合わせた中町文化アートプロジェクト活動の実施。 ・学生及び一般参加者を対象とした屋号めぐりの実施。 ・集落支援拠点施設「結」での米づくり体験の実施。 ・屋号めぐり ・屋号の勉強会	R5.4.1～R6.3.29	西会津町	大学生事業 (R3～R4年度)
4	継続3	その他	地産地消	○	集落連携による地域おこし事業	湯川村北田区、堂畑区	ソフト	820	655	共通の地域課題をもつ集落同士が、大学生等の若者や外からの力を活用しながら連携し、ワークショップや地域内の子ども向けイベント等を開催することで、集落の活性化を図る。 ・地域資源の活用の検討、実施 ・集落住民のワークショップの開催 ・子ども教室等イベントの開催 ・SNSによる集落の地域活動や風景の情報発信	R5.4.1～R6.3.29	湯川村	大学生事業 (H28～R1年度)
5	新規	計画策定事業	人づくり	○	こまがた元気プラン策定事業	こまがた元気会	ソフト	316	300	駒形地区は喜多方市の東部に位置し、少子高齢化、人口減少、空き家・耕作放棄地、鳥獣被害、農業の担い手不足等課題が顕著化している。そうした中で、地域課題の解決と住民ニーズの充足に資する事業の進化・発展を図るために、集落等再生計画(こまがた元気プラン)の策定を行う。 ・各グループ・部会等での検討・協議 ・学習会の開催 ・先進事例の視察研修 ・広報紙・HPでの広報・意見募集 ・アンケート調査	R5.4.10～R6.3.21	喜多方市	

令和5年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行結果報告書(過疎・中山間地域活性化枠・集落等活性化事業)

(単位:千円)

番号	新規・継続	分野	共通採択方針	過疎	事業名	事業主体 (市町村)	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金 決定額	事業概要	実施時期	実施場所	備考
6	新規	計画策定事業	人づくり	○	奥川をみらいにつなぐ事業	奥川地域づくり協議会	ソフト	980	843	<p>奥川地区は、西会津町の北東部の山間地域に位置し、人口減少、高齢化の進行、地域活力の低下が懸念されている。そうした中で、奥川地区の自慢と誇りを再認識し、地域の課題を解決するため、地域住民の福祉の増進、産業の振興、生活文化の振興を図り地域づくりを推進していくため、集落等再生計画を策定し、地域コミュニティ活性化のための事業を行う。</p> <p>○計画策定 ・ワークショップによる課題抽出 ・計画策定 ○事業 ・視察研修 ・農地保全や鳥獣対策等産業の振興に資する取組 ・共同作業への参加等交流人口に資する取組 ・イベントの実施</p>	R5.4.27～R6.3.31	西会津町	
累計					(会津地方振興局)	6件		4,381	3,980				